

沖縄作戦に於けるし重兵第24連隊史実資料(24T)

昭和22年3月25日  
第32軍残務整理部

し重兵第24連隊史実資料

第1 部隊履歴の概要

1. 昭和19年7月 6日 動員下令
2. 7月23日 動員完結
3. 7月13日 満州国東安省東安出発
4. 7月23日 下関上陸
5. 8月 5日 沖縄本島那覇港到着
6. 8月 8日 中頭郡喜名到着
7. 12月10日 島尻郡富盛地区に転進  
同日より同地区の陣地構築並びに防衛
8. 昭和20年6月23日 沖縄本島一帯に対し敵機爆撃開始  
甲号戦備下令同日より戦闘配備完了
9. 6月24日 連隊長戦死

第2 戦闘経過の概要

1. 昭和20年3月23日朝 突如南方上空敵機の大編隊現出0700頃より沖縄全島に対し爆撃を開始
2. 翌4日摩文仁-湊川南方海上に敵巡洋艦数隻現出艦砲射撃を開始せり、其の主射向は湊川、具志頭、摩文仁並びに新城、東風平村付近
3. 3月25日より爾後連日沖縄南部は爆撃及び艦砲射撃に依り攻撃を受く、此の間各部隊は夜間陣地の補強構築障害物等の設置に多忙を極む
4. 3月27, 28日の両日に亘り0700頃より摩文仁-湊川海岸に陽動的偽上陸を実施せり
5. 4月1日 敵は中頭郡中飛行場正面に上陸を開始す、兵力約3~4師なるも

の如し

6. 4月1日 し重隊は輸送計画に基づき東風平野戦倉庫或は国場野戦倉庫に在りたる糧まつ及び弾薬、各部隊の保有糧まつ等を各部隊に配布するため連夜繰り出す
7. 4月10日 各部隊より新り込みを出す、各中隊より下士官、兵各3名1組(田だし将校も又1組づつを編成す)を編成し準備す
8. 4月10日 より野砲弾薬及び野砲の積載に出動す
9. 4月中旬 一部患者輸送に従事す
10. 兵団首里地区転進の為の交通統制のため4月23日より同27日まで山川南風原2ヶ所に出動す
11. 5月4日夜 総攻撃に参加するため昼間行動も行う決心の下に出発せるも途中総攻撃変更のため予定変更、砲兵第9中隊の砲を大名まで輸送す
12. 5月初旬 は専ら首里前線に弾薬糧まつ等の輸送一部患者搬送に出動す駐馬大隊は新川に位置し自動車で運んだ兵器、弾薬、糧まつ等を更に前線迄に輸送す
13. 5月11日 歩兵部隊損耗甚だしく各中隊より下士官将校1、下士官2、兵10名内外の転属者を出す
14. 5月13日 軍司令官より大東亜戦初のし重隊感状授与さる
15. 5月16日 駐馬大隊は前線の歩兵損耗甚大なるため特編部隊となり弁ヶ嶽に出動戦闘を開始す、大橋少佐指揮す
16. 大橋少佐の20日戦死について26日米屋中隊長戦死し、中隊長佐藤中尉重傷を負い担架にて指揮を執る等大隊幹部佐藤中尉1人を残すのみ
17. 首里の線より後退し更に持久作戦を強化するため軍司令部後退、各部隊も逐次転進を準備自動車大隊は患者後送野砲後送各弾薬、糧まつの後送に任ず
18. 6月1日 以後高良野戦倉庫より専ら国吉、新垣、喜屋武方面に資材後送に任ず、敵艦砲射撃次第に狭少地帯に集中するに至り道路は砲弾のため破壊せられ連日の降雨にて搬送に相当困難を伴い戦死者数も亦逐次増加す
19. 6月11日 八重瀬嶽、富盛地帯より転進を命ぜられ真栄里に後退す
20. 6月13日 し重隊自動車隊最後の輸送を実施す、兵器、糧まつを国吉に運搬す
21. 6月14日 自動車の部品並びに車両を焼却し歩兵部隊として戦闘準備を

なす

- 22. 6月17日 転進命令下る、第4中隊鈴木中尉は山3478部隊に配属他の4ヶ中隊は師団直轄部隊となり真栄平に転進す
- 23. 6月18日 大里の陣地に到着戦闘配備完了
- 24. 6月19日 敵戦車6台攻撃し来る、夜襲撃退せるも戦死者10数名を出す
- 25. 6月20日 新垣の3476部隊長金山大佐より小(米?)須突破の命を受く
- 26. 6月21日 第2小隊中隊本部に引き上げ残存者60名内外残すのみ、夜連絡者到着新垣にて金山部隊長戦死の報告あり

### 沖縄作戦に於ける第24師団通信隊史実資料

昭和22年3月25日

第32軍残務整理部

### 第24師団通信隊史実資料

#### 1. 部隊履歴の概要

前駐屯地 満州国東安省東安

隷属関係 第5軍隷下第24師団

部隊名 満州第975部隊

昭和15年7月6日動員下令、7月13日動員完結、7月15日駐屯地出発、7月20日博多上陸、8月1日門司出航、8月5日沖縄県那覇港上陸

#### 2. 作戦時の編成

通信隊長	陸軍大尉	保科清一郎
副官	中尉	大阪建三郎
指揮班長	准尉	太田徳雄
無線隊長	少尉	宮川 武
有線第1小隊長	少尉	根本国明
有線第2小隊長	准尉	石黒 満
特別小隊長	少尉	三橋徳治
器材班長	兵技伍長	斉藤 清
救護班長	軍医大尉	名和高一

#### 3. 戦闘実施場所

昭和20年3月23日敵機動部隊沖縄周辺に近迫空海協同の攻撃は苛烈を極め4月1日愈々中頭郡嘉手納、北谷正面より上陸を開始す  
当時我が方の正面は石部隊及び山3474部隊の一部を以つて戦線は確保せら